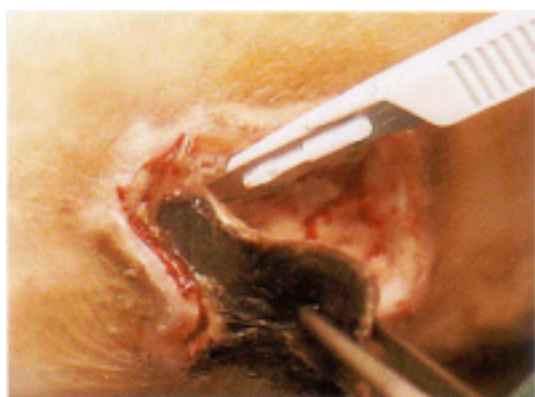


— 治らない創から治る創へ —  
**「褥瘡治療最前線」**

総合監修  
 監修

京都大学大学院皮膚病態学  
 阪和泉北病院

宮地 良樹  
 美濃 良夫



褥瘡は本来、圧迫による軟部組織の虚血性壊死である。決して治らない、治せない創ではなく、創の深さ、色調、滲出液の量など創の状態のアセスメントと共に、「体圧分散による圧迫除去」「栄養状態の改善」「基礎疾患の管理」そして「創部の治療」を行なうことで褥瘡は治せるのである。

本篇では、「褥瘡をつくらない」「悪化させない」「早く治す」を目標とした褥瘡治療の基本とそのポイントを説明し、さらにデブリドマンによる処置や創の状態に応じた薬剤・ドレッシング材の使い分け、創の洗浄の実際などについて褥瘡治療の最前線を紹介する。

(1999年9月制作)

